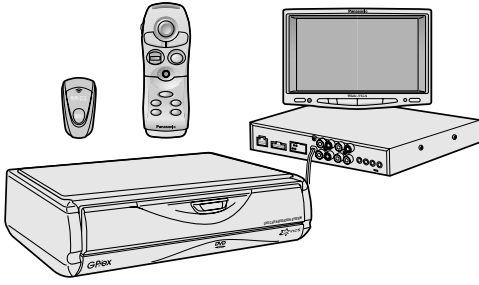


Panasonic

7型ワイドVGAテレビ付
DVDカーナビゲーションシステム



取扱説明書 (基本編)

品番 **CN-DV7700WD**

2

ナビゲーションの 基本操作

カーナビ
を
使いこなす



このたびは、パナソニック カーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご使用前に、本書の「安全にお使いいただくために」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

保証書別添付

はじめに

準備

地図の
紹介

ルートを
作る

ルート
確認

ルート
案内中

登録する

VICS

ボイス
基本

ユーザー
設定

テレビ
を使う

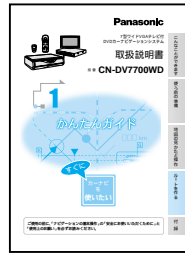
必要な
ときに

本書の読みかた

説明書は、目的の内容がすぐ見つかるように分冊になっています。
この説明書と、別冊の「かんたんガイド」、「ナビゲーションの応用操作」
をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

構成

記載内容



かんたんガイド

初めてお使いになるときや、
すぐに使いたいときに
お読みください。

こんなことができます
使う前の準備
地図の見かたと操作
ルートを作る
メニュー一覧表
パスワード一覧表



ナビゲーションの基本操作 (基本編) (本書)

カーナビゲーションを
使いこなしたいときや、
テレビを見たいときに
お読みください。

右ページをご参照ください。



ナビゲーションの応用操作 (応用編)

さらにカーナビゲーションを
使いこなしたいときに
お読みください。

ボイスコントロール(音声操作)を使う
スマートメディアを使う
モバイルコミュニケーションユニットを
接続して使う
ETC 車載器を接続して使う



設置と接続

本製品の取り付け・配線のときに
お読みください。

安全のため、取り付けと配線は、
専門技術者にご依頼ください。

取り付けかた
配線のしかた
取り付け・配線の確認

もくじ

まず 確認と準備を

もくじ	4
安全にお使いいただくために	6
使用上のお願い	11
準備する	12
確認する	14
地図の紹介	20
地図を切り替える	24
地図画面の見かた	30

すぐ 使いたいとき

行き先までのルートを作るには	32
自宅までのルートを作る	34
行き先を探す	36
ルートを詳細に作る	50
ルートを確認する(全ルート図)	56
ルート探索について	60
ルート案内中に	62
ルートを登録する	70
走行軌跡を登録する	72
場所(ポイント)を登録する	74
文字入力のしかた	82

もっと 使いこなしたいとき

情報を見る(VICSについて)	84
ボイスコントロール(音声操作)の基本	96
利用に応じた設定に変える(ユーザー設定)	98
テレビを見る	112
組み合わせる	116
便利な機能	120
いろいろな設定と調整	122

もし 必要なとき

ナビゲーションシステムとは	126
故障かな!?	132
お手入れ・ディスクの取り扱い	138
VICS についてのお問い合わせ	139
地図データベースについて	142
さくいん	148
メニュー一覧表	152
仕様	154
アフターサービスについて	裏表紙

はじめに

準備

地図の
紹介

ルートを作
る

ルート
確認

ルート
案内中

登録する

VICS

ボイス
基本

ユーザー
設定

テレビ
を使う

必要な
ときに

ルートを作る

行き先までのルートを作るには

行き先までのルートを作るには . . . 32

自宅までのルートを作る

自宅を登録する 34

自宅へ帰る 34

行き先を探す

住所で 36

ジャンルで 36

ガイド情報で 38

ハイウェイマップで 38

都市高マップで 40

名称 (個人名・施設名) で 40

電話番号で 42

郵便番号で 42

緯度・経度で 42

以前に検索した地図から

(オートマップメモリー) 44

登録ポイントから 44

周辺の施設で探す 46

ワンタッチ検索で 48

ルートを詳細に作る

経由地を

設定・修正・順路設定する 50

通りたい道路を設定する 52

出発地・目的地を設定する 52

帰り道を設定する 52

おすすめコースを使って

(自動順路探索で) 54

ルートの情報を見る

ルートを確認する (全ルート図)

全ルート図を表示する 56

別ルートを探る 56

ルート情報を表示する 56

スクロールする 58

ルートのシミュレーションをする 58

目的地付近の地図を確認する 58

ルート探索について

細街路探索/横付け探索/

高速道優先/一般道優先 60

インテリジェントルート探索 61

ルート案内中に

抜け道表示/抜け道探索 62

VICS 経路探索/曜日時間規制探索 63

一般道路での音声案内 64

都市内高速・都市間高速での音声案内 65

新しいルートと

前のルートと比較する 66

目的地方向表示 66

ルート案内中の VICS 案内 67

もう一度ルート探索したいとき

(再探索) 68

立ち寄りしたい経由地を追加する 68

別道路切り替え 68

途中で渋滞があったら (迂回探索) 69

案内中のルートを見る

(ルートスクロール) 69

ルートに戻る (オートリルート) 69

ルートを登録する

ルートを登録する (登録ルート)

ルートを登録する 70

登録ルート呼び出す 70

登録ルートの名称を変更する 70

登録ルートを消去する 70

走行軌跡を登録する (軌跡メモリー)

走行軌跡を登録する 72

軌跡メモリーを呼び出す 72

軌跡メモリーの名称を変更する 72

軌跡メモリーを消去する 72

場所を登録する (登録ポイント)

覚えておきたい場所を登録する 74

ワンタッチ探索地点を登録する 74

登録ポイント呼び出す 76

登録ポイントの情報を見る 76

登録ポイントを消去する

(1 地点消去) 78

登録ポイントを全て消去する

(全地点消去) 78

登録ポイントを編集する 80

文字入力のしかた 82

VICS 情報を見る

情報を見る (VICS)

VICS について 84

FM 文字多重放送について 85

FM 多重で VICS 情報を受信すると 85

ビーコンで VICS 情報を受信すると 85

地図上に表示される交通情報 86

ハイウェイマップ表示中に

渋滞情報を受信すると 88

ハイウェイサテライトマップ表示中に

渋滞情報を受信すると 88

緊急メッセージ/

注意警戒情報を受信すると 88

VICS 情報をもう一度見る 89

交通情報を利用してルート探索する

(DRGS) 89

メニュー画面から VICS 情報を見る 90

FM 文字多重情報を

自動的に表示させる 90

VICS 情報の内容を確認する 92

走行する道路に合わせて

VICS 情報を表示する 92

好みのメディアの

VICS 情報を表示する 92

VICS 情報を画面から消去する 92

FM 多重チューナーの受信状態を見る 94

受信する放送局を選ぶ 94

受信状態によって

周波数を自動で切り替える 94

D-GPS 機能を使う 94

FM 文字多重情報を見る 95

ボイスコントロールの基本

ボイスコントロールで操作する 96

テレビを使う

テレビを見る

電源を入れる 112

音量を調整する 112

テレビモードに切り替える 112

チャンネルを記憶させる 114

チャンネルを選局する 114

組み合わせる

テレビやビデオの音声を FM ラジオで聞く

(FM トランスミッター) 116

車載用カメラの映像に切り替える 118

車載用ビデオやビデオカメラの

映像に切り替える 118

後席用 (2 台目) のモニターで楽しむ 118

便利な機能

画面の比率を切り替える 120

テレビ放送の音声を切り替える 120

いろいろな設定と調整

ユーザー設定/入力設定 122

映像調整 124

はじめに

準備

地図の紹介

ルートを作る

ルート確認

ルート案内中

登録する

VICS

ボイス基本

ユーザー設定

テレビを使う

必要なときに

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

運転や視界の妨げになる場所に 絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。



警告

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口(別紙)」にご相談ください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、 バッテリーの端子を必ずはずす



バッテリーの端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口(別紙)」にご依頼ください。

コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

エアバッグのカバー部分や作動の妨げ になる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

はじめに

安全にお使いいただくために

警告

はずれたり・落下しないように、
しっかり取り付ける

ねじがゆるんでいたたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

雷が鳴りだしたら、アンテナや
プラグに触らない

感電の原因になります。
禁止

電池は乳幼児の手の届かない
ところに保管する

事故の原因になります。
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

リモコンを放置しない

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。
禁止

安全のため、必ずサイドブレーキ
コードを接続して使用する

説明に従って正しく設置・配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

地図ディスクは、オーディオ用CD
プレーヤーでは絶対に再生しない

大音量によって、耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する原因になります。
禁止

注意

配線・取り付けは、専門技術者に
依頼する

配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

コードを破損しない

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。
車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。
禁止

注意

必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

本機の通風孔や放熱板をふさがない

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。
禁止

水のかかる場所、湿気や埃の多い
場所で使用しない

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。
特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。
禁止

適正な音量で使用する

車外や周囲の音が聴こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

機器内部に異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。
特に乳幼児にご注意ください。
禁止

振動の多いところや不安定な場所に
取り付けない

傾いた場所、強い曲面などに取付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。
禁止

アンテナは、落下しないように
しっかり取り付ける

ねじがゆるんでいたたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。
時々点検してください。

アンテナは、はみ出さないように
取り付ける

アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

落下させたり、強い衝撃を与えない

機器の故障、けがなどの原因になることがあります。
禁止

エンジンを止めた状態で長時間
使用しない

バッテリー消費などにより、エンジンがかからなくなることがあります。
禁止

⚠ 注意**電池は正しく使う**

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定の電池以外は使用しない。
- ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
- 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
- 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ビニール袋に入れる、テープなどを巻く)
- 著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
- (窓を開けきった車や車のトランクの中、直射日光の当たるところ、ヒーターの近くなど)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用する場合、適用対象になりません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的などのノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイント・登録ルート・軌跡メモリーなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報は、万一に備えてバックアップ(控え)をとっておくことをお勧めします。(☞ 応用編「スマートメディアを使う」参照)

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。(安全機能)

走行中にはテレビ放送の受信画像が表示されず、音声のみの受信となります。また、停止状態でもサイドブレーキを引かないと映像が映りません。

他の機器と接続する場合は

接続した機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイに衝撃を与えたり、押しついたりしないでください。
液晶ディスプレイにはあまり触れないでください。
特殊加工されているので、触れると指紋が目立ちます。
高温または低温になると液晶ディスプレイが化学変化を起こし、故障の原因になります。
(使用温度範囲：-20 ~ 80)
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。
(使用可能温度：0 ~ 40)

結露について

寒いときヒーターをつけるなどで、急に車内の温度が上がったとき、本機内部の光学系レンズや地図ディスクに露(水滴)を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、正常な動作をしない場合があります。

結露の状況にもよりますが、地図ディスクを取り出して約1時間ほど放置しておけば、結露が取り除かれ正常に動作します。地図ディスクに付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」にご相談ください。

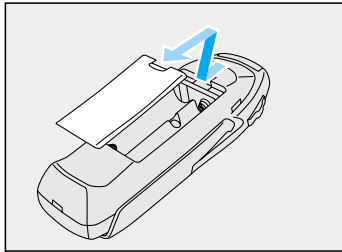
はじめに

安全にお使いいただくために
使用上のお願い

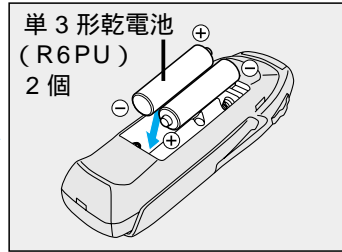
準備する

リモコンに電池を入れる

ふたを開ける



電池を入れ、ふたを閉める



お願い

電池の⊕⊖表示をよく確かめて入れてください。
電池は早めに交換してください。
電池寿命：通常の使用状態で約5ヶ月（マンガン乾電池/常温時）

警告

運転者は走行中に操作をしない
また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

実際の交通規制に従って
走行する



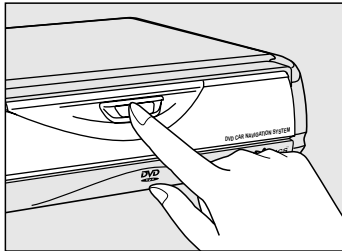
ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

準備

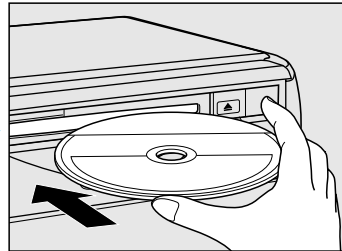
準備する

地図ディスクを入れる

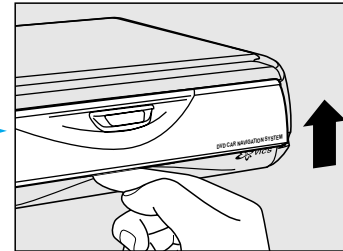
車のエンジンをかけ、
ふたを開ける



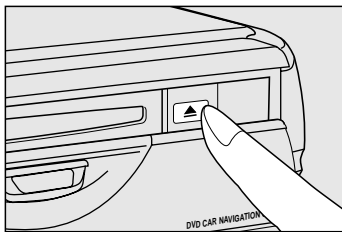
ディスクを入れる
(印刷面を上)



ふたを閉める



取り出すときは



ディスクを入れる前に、すでにディスクが入っていないか確認してください。

- ① ふたを開け
- ② EJECT ボタンを押し
- ③ ディスクを取り出し
- ④ ふたを閉める

ふたは必ず閉めてください。
(ホコリ防止)

注意

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

お知らせ

イグニッションスイッチ OFF の状態では、ディスクの出し入れはできません。
イグニッションスイッチを長時間 ON または ACC にしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。
付属のパナソニック専用地図ディスクは本機専用です。
(本機以外ではご使用できません。)
付属の地図ディスク以外は挿入しないでください。

電源を入れる

車のエンジンをかける
または ACC に入れる



(オープニング画面)



リモコンの [決定] を押す
(警告表示画面)



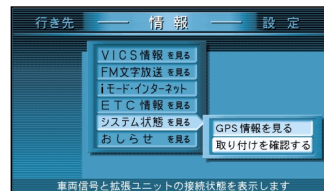
現在地画面が表示されます。

お知らせ

できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。初めて電源を入れた時、自車位置と異なる地図画面を表示しますが、GPS の信号を受信すると自車位置付近の地図に切り替わります。

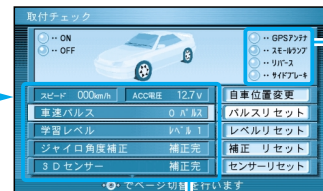
本機の実取り付け・配線を確認する

メニュー画面 **情報** から



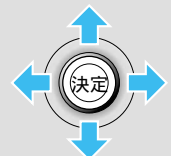
システム状態を見る、
取り付けを確認する を選ぶ

取り付けチェック画面が
表示されます。



お願い

表示が変化しないときは、もう一度取り付け・配線を確認してください。
画面上での確認は、停車してから行ってください。
走行中は、しないでください。



ジョイスティック
決定ボタンで

拡張ユニットの実取り付け・配線を確認する

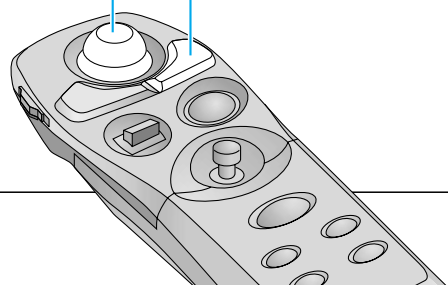
取り付けチェック画面から
(上記)



ジョイスティックを
左右に倒す

ジョイスティック/決定

メニュー



拡張ユニット画面が表示
されます。



再度ジョイスティックを
左右に倒すと、取り付けチェック
画面に戻ります。

取り付け・配線を確認する

	ON	OFF
GPSアンテナ	GPS アンテナが正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全
スモールランプ	車のライトスイッチがONになっている	車のライトスイッチがOFFになっている
リバース	チェンジレバーがR (リバース) になっている	チェンジレバーがR (リバース) 以外になっている
サイドブレーキ	サイドブレーキを引いている	サイドブレーキを引いていない

自車の速度
ACC 電圧
12 V (11 V ~ 16 V) になっていますか？
車速パルス
安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき、
数字が変化していますか？
距離補正の精度 (次ページ参照)
レベル 3 が最も誤差の少ない状態です。
ナビゲーション本体の実取り付け角度の自動補正状態
補正完になっていますか？
3D センサーの自動補正状態
補正完になっていますか？

拡張ユニットの実取り付け・配線を確認する

	接続	未接続
メモリーカード	メモリーカード が正しく挿入されている	挿入されていないか、挿入が不完全
通信ユニット	通信ユニット が正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全
ETCユニット	ETCユニット が正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全

別売の拡張ユニットについて

- メモリーカード : 市販のスマートメディア (容量 4 MB ~ 64 MB、3.3 V 専用) を使用できます。容量が 2 MB または 128 MB のものや、5 V 専用のものは使用できません。
- 通信ユニット : 別売のモバイルコミュニケーションユニット (品番: CY-CM200D/CY-HCM200D) を接続できます。モバイルコミュニケーションユニット CY-CM100D は、本機に接続できません。
- ETC ユニット : 別売の ETC 車載器 (品番: CY-ET100D) を、別売のカーナビゲーション用 ETC 車載器接続コード (品番: CA-EC20D) を使って接続できます。

詳しくは、取扱説明書 (応用編) と、各機器の取扱説明書をご覧ください。



本機は車から出力される「車速パルス」とGPSのデータをもとに設定した「車速補正係数」を利用して距離を算出しています。（全自動距離補正システム）

このシステムを利用して、地図画面上の自車マークと、実際の自車位置との誤差が自動的に補正され、現在地を正確に表示することができます。

ただし、次のような場合は、地図画面上の自車マークが実際の自車位置に表示されない場合があります。

- 初めて使用する場合
- 同じ車で、違うタイヤに交換した場合
- 同じ車で、タイヤをローテーションした場合
- 本機を別の車に載せ替えた場合

見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行すると、自車位置の誤差が補正されます。

それでも自車位置が正しく表示されないときは、取り付け・配線を確認し、正しく接続されているようであれば、距離補正をリセットしてください。（右ページ）

走行時のお願い

オープニング画面が終了するまでは発進させないでください。平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所を走行してください。

お知らせ

市街地などで渋滞・停車を頻繁にくり返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。3Dセンサーの補正完了まで、50 km ぐらいの走行を要する場合があります。車種によっては、補正処理を行っている間に速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、故障ではありません。

車速補正係数について

車速補正係数は車によって値が異なります。本機は、GPSのデータを用いて、それぞれの車に合った車速補正係数を自動的に設定します。また、タイヤの摩耗度や空気圧によっても値が変動するため、本機は常に車速補正係数を補正しています。

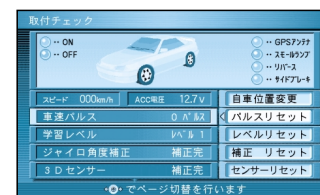
距離補正の精度（学習レベル）について

距離補正の精度は「学習レベル」で表され、レベル3が最も誤差の少ない状態です。

距離補正をリセットするには

取付チェック画面（14 ページ）で車速パルス、学習レベル、3Dセンサーをリセットしてください。

車速パルスをリセットするには



車速パルスがリセットされます。

パルスリセット を選ぶ

学習レベルをリセットするには



学習レベルがリセットされます。

レベルリセット を選ぶ

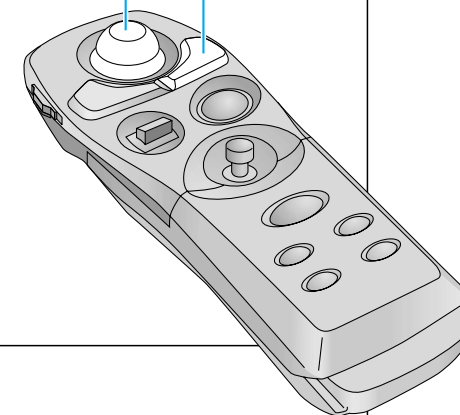
3Dセンサーをリセットするには



3Dセンサーがリセットされます。

センサーリセット を選ぶ

ジョイスティック/決定
メニュー



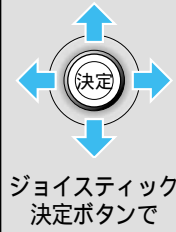
距離補正をリセットしたら...

- ① **現在地** を押して、現在地画面を表示させ、GPS信号を受信していることを確認してから、
- ② 見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行してください。

走行中、自車マークが実際の自車位置と同じ場所に表示され、自車の動きと共に動いていれば、全自動距離補正システムは正しく働いています。

確認する

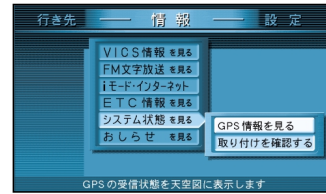
GPS 衛星からの受信状態を確認する



ジョイスティック
決定ボタンで

GPS マークが点滅する、または表示されないときは、見通しの良い場所で、受信状態を確認してください。

メニュー画面 **情報** から



システム状態を見る、
GPS 情報を見る を選ぶ



GPS 天空図が表示されます。

3 つ以上の衛星番号が受信中になっていることと緯度経度が表示されていることを確認してください。

GPS 情報

衛星番号/現在地の緯度・経度/現在の時刻/日付け/仰角 を表示します。

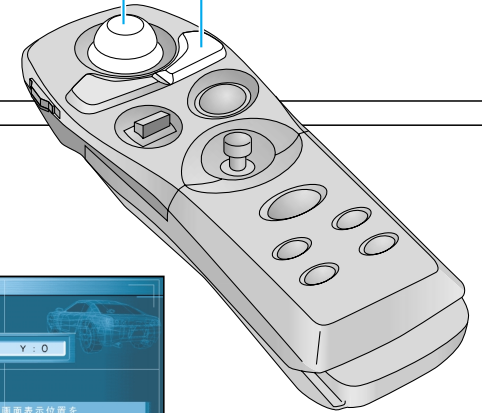
車両から GPS 衛星を見上げたときの角度。仰角の低い位置にある衛星は、障害物の影響を受けやすく、受信しにくくなります。

お願い

いつも受信中になっていない場合は、GPS アンテナの配線および取り付けを確認してください。

ジョイスティック/決定

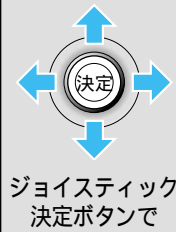
メニュー



準備

確認する

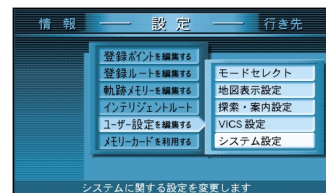
画面表示位置を調整する



ジョイスティック
決定ボタンで

画面の位置が気になる場合に調整してください。通常、この操作は必要ありません。

メニュー画面 **設定** から



ユーザー設定を編集する
システム設定 を選ぶ

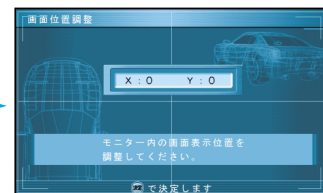
システム設定 1 の画面が表示されます

システム設定 3 の画面で



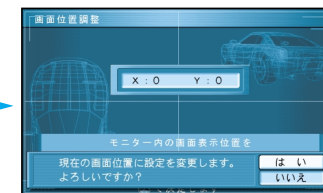
画面位置調整 を選ぶ

システム設定 3 の画面を表示させるには、ジョイスティックを左右に動かす



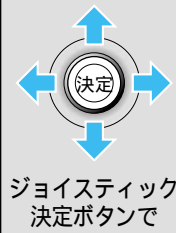
ジョイスティックを上下左右に動かし、表示位置を中央に調整し、**決定** を押す

約 5 秒間、何も操作しないと設定は取り消されます。



はい を選ぶ

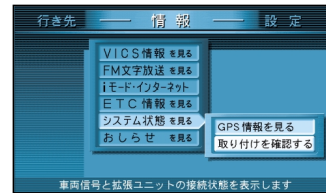
自車位置を変更する



ジョイスティック
決定ボタンで

自車がいる地点と地図上の自車位置が異なる場合に調整します。通常、この操作は必要ありません。

メニュー画面 **情報** から



システム状態を見る、
取り付けを確認する を選ぶ



自車位置変更 を選ぶ



ジョイスティックを上下左右に動かし、位置を調整し、**決定** を押す



ジョイスティックを上下左右に動かし、自車マークの方向を進行方向に合わせ、**決定** を押す

地図の紹介

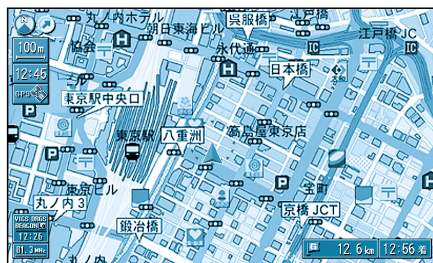
ドライビングマップ

縮尺

10 m



100 m



建物の形や細街路に至るまで、詳細に表示します。地図の傾きを変えるとビルや高速道路を立体的に表示します。(☞26ページ)

縮尺が10 mのときは、自車位置が正確に表示されない場合があります。以下のようなときは、スタンダードマップを区域ごとに色分けして表示します。

- ・ディスクに詳細な地図のデータが収録されていない地域の地図を表示したとき
- ・走行中に地図を動かしたとき

200 m



800 m

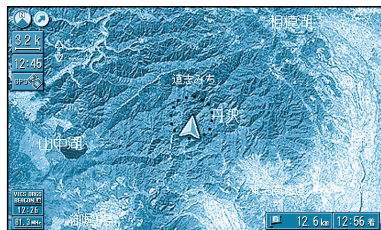


スタンダードマップを、区域ごとに色分けしてわかりやすく表示します。

1.6 km



50 km



衛星写真のようなリアルな画面で表示します。地図の傾きを変えると地形を立体的に表示します。

お知らせ

地図の切り替えかたは、24ページをご参照ください。

スタンダードマップ

縮尺

10 m



50 km



紙に書かれた地図に近い形で表示します。

縮尺が10 mのときは、自車位置が正確に表示されない場合があります。道幅が5.5 m以上の道路を走行中は、100 m縮尺での細街路表示は行いません。走行中に地図を動かすと、細街路表示は行いません。

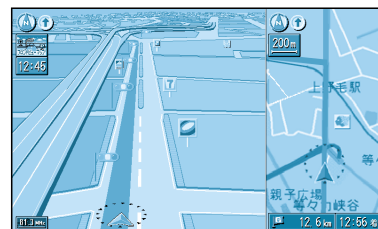
お知らせ

地図の切り替えかたは、24ページをご参照ください。

一般道走行中表示されます

縮尺

固定



フロントビューマップ
ドライバーの視点で地図を表示します。画面右側には補助地図を表示します。

細街路表示は行いません。

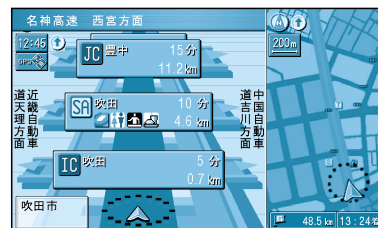
お知らせ

地図の切り替えかたは、24ページをご参照ください。

高速道路走行中表示されます

縮尺

固定



ハイウェイマップ
SA、PA、ICの名称、自車からの距離、JCTで接続する路線や方面名をわかりやすく表示します。

看板表示を押すと、設備などの詳しい情報を表示します。画面右側に補助地図が表示されます。表示する/しないの設定ができます。(☞98ページ)

固定



ハイウェイサテライトマップ
3D サテライト上に都市間高速の道路情報をわかりやすく表示します。

表示する/しないの設定ができます。(☞98ページ)

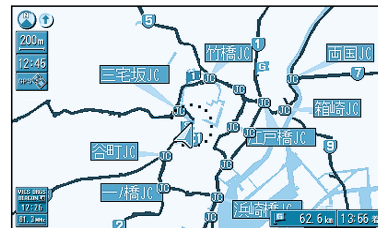
200 m

800 m

1.6 km

3.2 km

6.4 km



都市高マップ
都市内高速のIC、JCTの名称、路線番号、接続路線名をわかりやすく表示します。

表示する/しないの設定ができます。(☞98ページ)

お知らせ

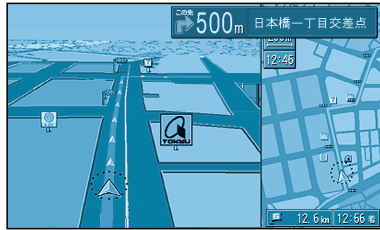
地図の切り替えかたは、24ページをご参照ください。

地図の紹介

地図の紹介

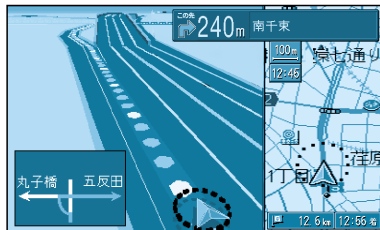
ルート案内中に自動的に表示されます

拡大図表示



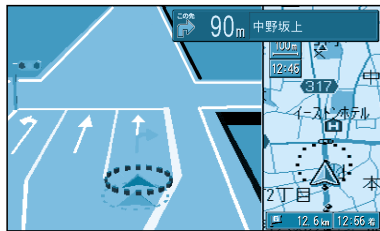
フロントビュー交差点拡大図
交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

約 500 m 手前から
直進でも表示する場合があります。
画面右側に補助地図が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



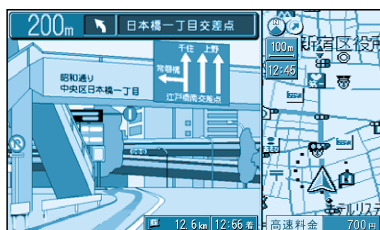
3D 交差点/3D 立体交差点拡大図
交差点での車線変更などを 3D 拡大画面表示と音声で案内します。(一部道路のみ)

約 600 m 手前から
決定を押すと視点が切り替わります。
画面右側に補助地図が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



3D レーンガイド
分岐交差点で表示し、交差点までの距離、通るべき車線を案内します。

約 500 m 手前から
画面右側に補助地図が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



3D ハイウェイ入口案内
都市高速の入口付近で表示します。

約 500 m 手前から
画面右側に補助地図が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



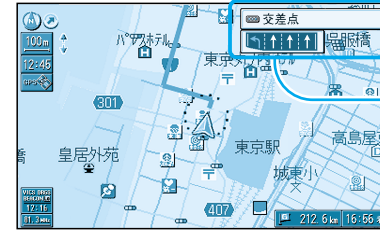
3D ハイウェイ分岐案内
分岐点までの距離と方面名と曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

都市間高速：約 2 km 手前から
都市高速・一般有料道路：約 1 km 手前から
画面右側に補助地図が表示されます。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)

お知らせ

拡大図の消去・再表示の方法は、24 ページをご参照ください。

方面看板表示



レーン看板
分岐交差点で表示し、交差点の名称、通るべき車線を案内します。

交差点 交差点名
通るべき車線 (紫色)
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



方面看板
交差点の方面看板を表示し、曲がる方向を矢印で案内します。

方面名
曲がる方向 (紫色)
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)



ルートガイド
交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向を三つ先のものまで表示します。

次の交差点までの距離と
曲がる方向

三つ先の交差点の情報
二つ先の交差点の情報
交差点名
通るべき車線 (紫色)

スタンダードマップまたはドライビングマップ表示時のみ案内します。
二画面時は表示しません。
表示する/しないの設定ができます。(☞102 ページ)

地図を切り替える

地図を切り替える

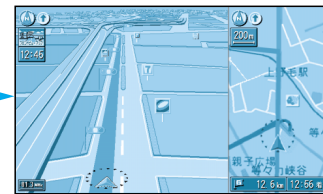
ビュー



ビューを押す
ビューサブメニューと地図イメージが表示されます。



表示したい地図を選ぶ
ビューを押すごとに、地図が下図のように切り替わります。



約1秒間何も操作しないと...
選んだ地図に切り替わります。

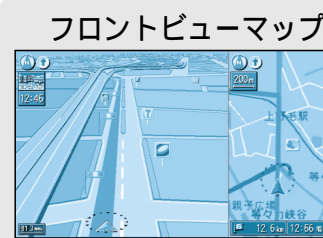
お知らせ

ジョイスティックでカーソルを動かし、決定を押して地図を選ぶこともできます。地図の縮尺、自車の走行速度によって一部の地図が表示されない場合があります。地図表示設定で「表示しない」を選んでいる場合でもビューで表示できます。(P.98 ページ)

一般道路・有料道路では

都市内高速道路では

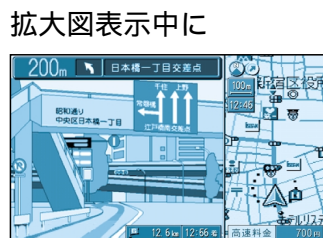
都市間高速道路では



ドライビングマップに戻ります

拡大図を消去する

戻る



戻るを押す



拡大図を消去し、
地図画面に戻ります。

もう一度拡大図を表示するには



地図画面表示中に
もう一度戻るを押す



拡大図を表示します。

地図の紹介

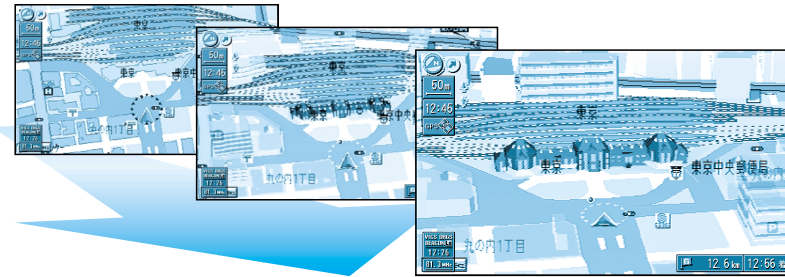
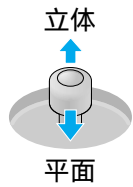
地図を切り替える

地図を切り替える

地図の傾きを変える/地図を回転させる (バーチャルビュー)

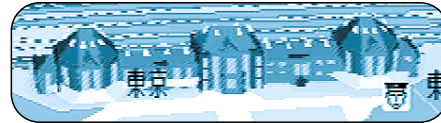
地図の傾きを変える

ドライビングマップ、スタンダードマップ、フロントビューマップ、ハイウェイサテライトマップ、都市高マップ表示中に3Dキーを上下に倒す



ポリゴンランドマーク

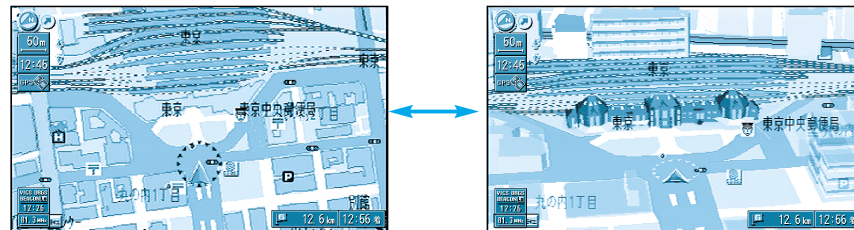
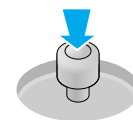
ドライビングマップ (縮尺: 10 m ~ 100 m) を傾けたときに、全国の有名施設を立体ランドマークでよりリアルに表示します。



例: 東京駅

ワンタッチで平面・立体を切り替えるには
ドライビングマップ、スタンダードマップ表示中に

3Dキーを押す

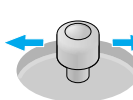


お知らせ

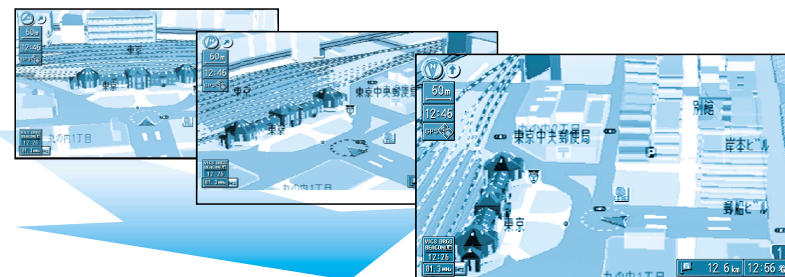
地図が傾いているときは、走行軌跡 (100 ページ) は表示されません。
ドライビングマップを傾けたとき、立体表示された高速道路 (特に、らせん状の道や、取り付け道など) は、正確に表示されない場合があります。

地図を回転させる

ドライビングマップ、スタンダードマップ、フロントビューマップ、都市高マップ表示中に3Dキーを左右に倒す



時計回り 反時計回り



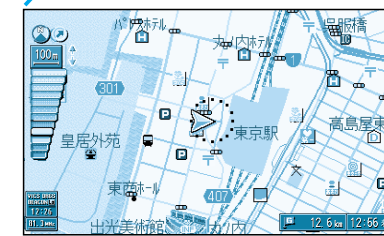
地図の縮尺を切り替える

より広い範囲を見る



詳しい地図を見る

縮尺を表示



お知らせ

ボタンを押し続けるとズームイン/ズームアウトの感覚で画面を拡大縮小できます。

地図の紹介

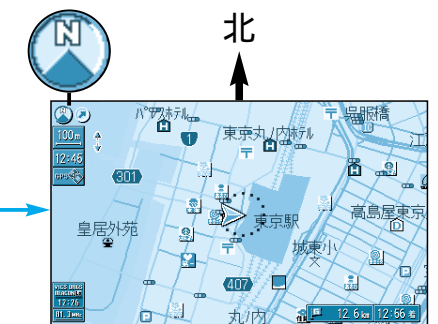
地図を切り替える

地図の向きを切り替える

地図画面で [決定] を押してサブメニューを表示させ、

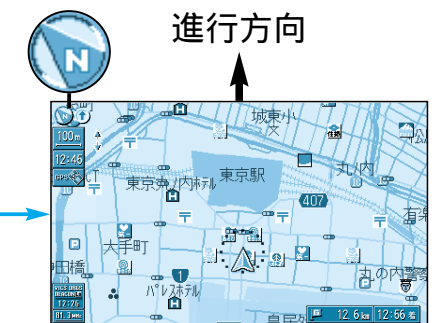
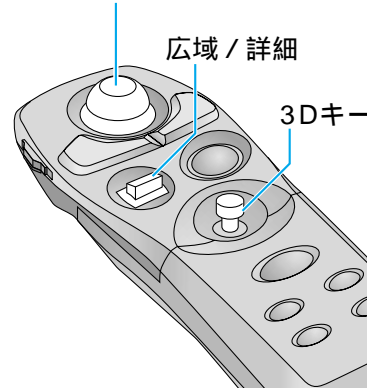


ヘディングアップ または
ノースアップ を選ぶ



ノースアップの場合

ジョイスティック/決定



ヘディングアップの場合

地図を切り替える

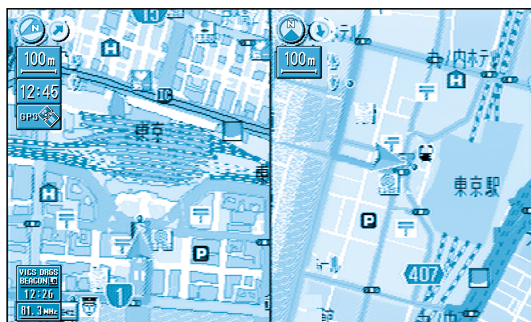
二つの地図を一度に見る（二画面）

このようなときに二画面を使います



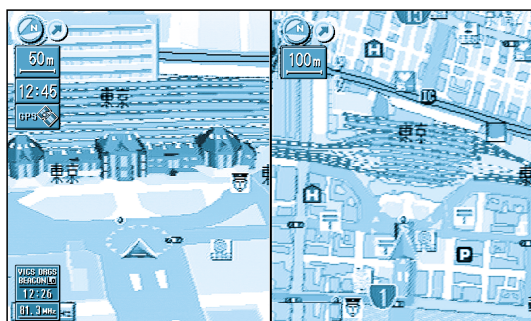
左画面
広範囲の地図で、自車の大まかな位置を把握する。

右画面
現在地の詳細な地図で、付近の道路を正確に把握する。



左画面
ヘディングアップの地図で、自車の向きに対する地図の前後左右を把握する。

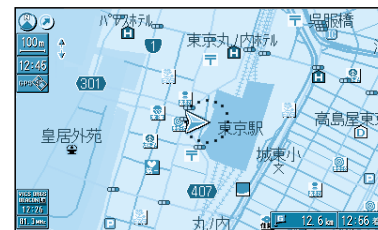
右画面
ノースアップの地図で、東西南北を把握する。



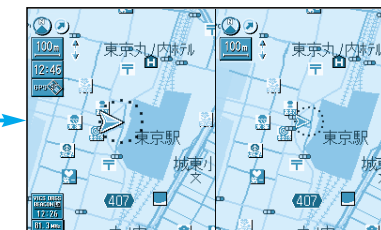
左画面
立体的に表示された地図を表示する。

右画面
平面の地図を表示する。

二画面に切り替えるには



一画面

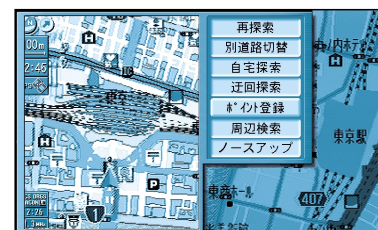


二画面

二画面から一画面に戻すと、左画面が表示されます。

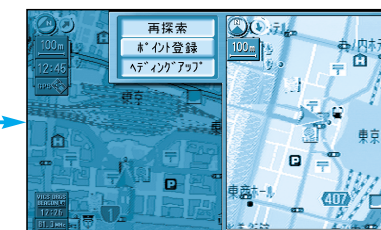
操作する画面を切り替えるには

二画面表示中に



左画面

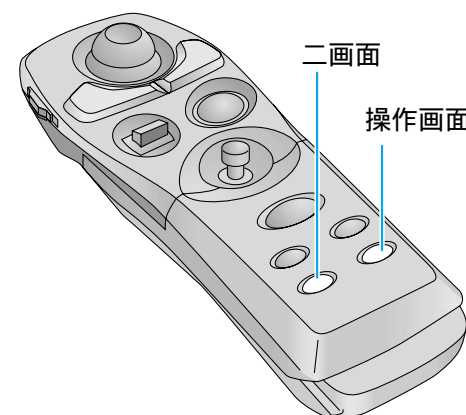
一画面の時と同じ操作ができます。



右画面

現在地画面のみ表示します。画面の縮尺、回転、傾きを切り替えられます。ドライビングマップを10m～100mの縮尺で表示中に地図の傾きを変えても、ビルを立体的には表示しません。

サブメニューは、**再探索**、**ポイント登録**、**ノースアップ** / **ヘディングアップ**のみ操作できます。



地図の紹介

地図を切り替える

地図画面の見かた

方位マーク
北の向きを表示



ノースアップ時の表示
常に北が上を向いています。



ヘディングアップ時の表示
常に進行方向が上を向いています。
三角形の向いている方向が北です。

GPS マーク
GPS 衛星による自車位置の測定を行っているときに表示。

GPex マーク
D-GPS による自車位置の測定を行っているときに表示。

縮尺を表示

時計を表示

自車位置を表示

タイムスタンプ (詳しくは 86 ページ)

VICS DRGS
BEACON Lo
12:16

VICS の情報を受信しているときに「VICS」と表示します。
VICS の情報を考慮してルート探索を行うときに「DRGS」と表示します。(DRGS: ダイナミックルートガイダンス)

地図上に表示している情報の提供メディア (FM 多重またはビーコン)

- 「FM」 : FM 多重
- 「BEACON」: 電波ビーコンまたは光ビーコン
- 「FM+Bcn」: FM 多重とビーコンの混在表示
- 「Hi」 : 高速道路の情報のみ
- 「Lo」 : 一般道路の情報のみ
- 表示なし : 高速道路および一般道路の全情報を表示

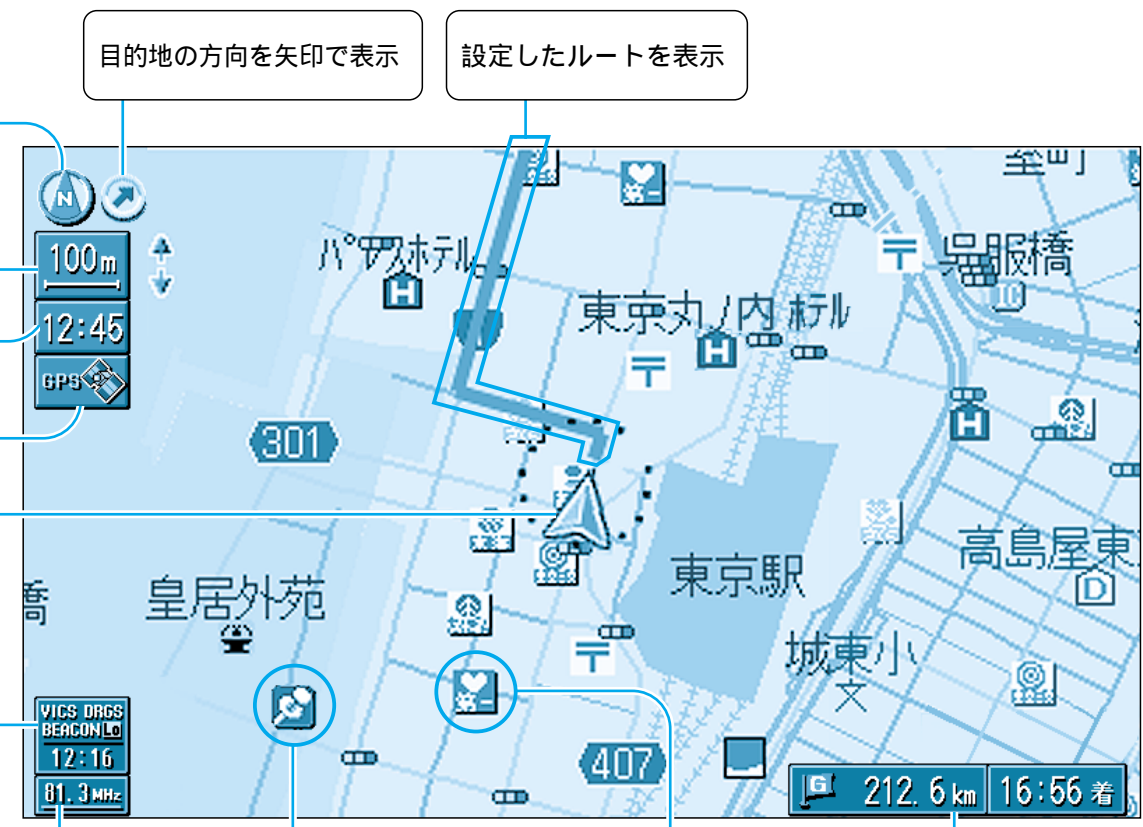
情報が提供された時刻
交通情報を受信した時刻ではありません。
表示する交通情報がないときには、時刻は表示されません。
縮尺を変更したり地図をスクロールするときに時刻表示が一時的に消えることがあります。

チューナーマーク
FM 多重チューナーが受信している周波数と受信状態を表示します。

- ・ 緑 色 : 受信している
- ・ 灰 色 : 受信していない

D-GPS 併用 (94 ページ) を「する」にした場合は、

- ・ ピンク色 : VICS および文字多重を受信している
- ・ 青 色 : D-GPS を受信している



目的地の方向を矢印で表示

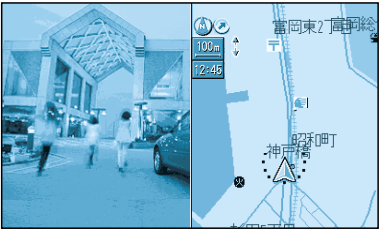
設定したルートを表示

登録ポイント
お気に入りの場所を登録ポイントとして登録することができます。(74 ページ)

残距離表示/到着予想時刻表示
目的地(または経由地)までの距離と到着予想時刻を表示

ランドマーク
目印になる施設などを地図上にマークで表示します。
代表的なランドマークの他に、一部メーカーのガソリンスタンド、銀行などを表示します。
各業種ごとに表示する/しないの設定ができます。(98 ページ)

3D ランドマーク
全国の有名施設を立体ランドマークで表示します。
表示する/しないの設定ができます。(98 ページ)
INF マークを選択すると、便利な施設情報を見ることができます。
(縮尺 10 m ~ 400 m の地図で表示)



ドライブスポットガイド
(スタンダードマップまたはドライビングマップ表示中のみ)
写真情報がある場合、自車が近づくと自動的にその写真を表示させることができます。(98 ページ)
写真表示時に **決定** を押すと情報画面を表示します。